

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	現状職員一人ひとりの思いは、「不安」「怖い」「責任を感じる」一方、「最後までお世話をしたい。見届けたい。」「私たちが選ばれた事は、ありがたい。誇りに思う。」などまちまちである。	ミーティングを重ねることによる、チームケア体制の安心感を実感する。	職員全員でのミーティングを実施する。	6カ月
2	12	毎月施設内研修会を様々なテーマにて外部講師を招聘し行なっているが、年間計画に「終末期ケア」「看取りケア」のテーマが盛り込まれていないのが現状である。	知識・技術向上への取り組みを実施する。	職員全員が外部講師（訪問看護師などによる）講義を日頃から受け、救命救急、感染症対策、高齢者の身体の特徴、脱水についてなどについて学ぶ。と同時に他の事業所の取り組み事例も紹介いただく。	6カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)